

洋館で聴く、二重奏の愉しみ～ Makiko Tomita & Chiaki Omura Duo Concert

## 富田牧子(チェロ)×大村千秋(フォルテピアノ) ベートーヴェンからの手紙 vol.2



# Ludwig van Beethoven

《ピアノとチェロのためのソナタ第2番 ト短調 作品5の2》

Sonate für Klavier und Violoncello g-Moll Op.5 Nr.2

《ユダ・マカベウスの主題による12の変奏曲 ト長調》

Zwölf Variationen über ein Thema aus Händels "Judas Maccabaeus" für Klavier und Violoncello G-Dur WoO 45

ほか

フォルテピアノ/野神俊哉 2013 model: A.Walter 1790

2014年5月17日(土)14:00 開演(13:30 開場)

横浜市イギリス館 (横浜市中区山手町 115-3)

全席自由 4000 円 / ペア 7000 円 / 高校生以下 2000 円

【会場へのアクセス】

みなとみらい線「元町中華街駅」5番または6番出口より徒歩約7分

JR 京浜東北・根岸線「桜木町駅」より神奈中バス 11 系統「港の見える丘公園前」下車すぐ、JR「石川町駅」より徒歩 20 分

【予約・問合せ】BEATA(ベアータ) tel: 03-6317-8916 email: [beata@ab.auone-net.jp](mailto:beata@ab.auone-net.jp)

【主催】MA企画 <http://ma-kikaku.seesaa.net/>

富田 牧子 Makiko Tomita, violoncello

東京藝術大学在学中にリサイタルを行って以来、室内楽者として活躍。弦楽四重奏に熱心に取り組み、国内外の講習会や音楽祭に参加。大学院修士課程修了後ハンガリー・ブダペストのリスト音楽院でバルトーク弦楽四重奏団チェロ奏者ラースロー・メズー氏に師事。ソロリサイタルのほか、さまざまな楽器との組み合わせによる「充実した内容の音楽を身近で味わうコンサート」の企画・演奏を続けて10年。ピリオド奏法を学びより深い音楽と楽器の理解を探究中。室内楽の楽しさを広める活動をライフワークとしている。

大村 千秋 Chiaki Omura, fortepiano

お茶の水女子大学在学中、室内楽の活動を通して古楽に興味を持つ。その後、東京藝大大学院チェンバロ専攻、またアムステルダム音楽院チェンバロ科およびフォルテピアノ科にて学ぶ(2009年度文化庁新進芸術家海外派遣研修員)。これまでに志村直子、崎川晶子、大塚直哉、ボブ・ファン・アスペレン、リチャード・エガーの各氏に師事。ヨーロッパ各地で演奏を行ったのち、現在は日本を拠点に、チェンバロ、クラヴィコード、フォルテピアノのソリストとして、また通奏低音・アンサンブル奏者として、国内外で精力的に演奏活動を展開している。